



校報 南都田

ホームページでは、「校報 南都田」をカラーでご覧いただけます

令和6年2月28日

第 14 号

発行者：校長 佐藤 斉

奥州市立南都田小学校

TEL 46-3130 FAX 46-2937

学校HP [南都田小学校](#)

今までありがとう ～6年生を送る会～

2月27日(火)、「6年生を送る会」を行いました。

インフルエンザ様疾患による学年閉鎖等があり、感染症蔓延防止を考慮し、一堂に参集する形ではなく学年入れ替わりによる実施としました

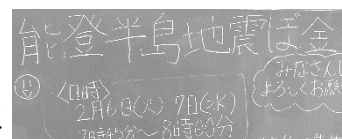
体育館にメッセージや似顔絵などが飾られる中、「お世話になったこと」「すごいな—と思ったこと」「あんなりたいな—と思ったこと」などを、各学年がクイズや競争、呼びかけなど、6年生と交わり楽しみながら、思い思いに工夫した表現で、“感謝の気持ち”と“中学校で頑張ってね”という思いを伝えました。

この日まで、5年生が中心となって計画し準備を進めました。その姿は、6年生の思いをしっかりと引き継ぐものでした。おかげで、体育館中に感謝の気持ちがあふれかえりました。

6年生と過ごせるのは残りわずか、南都田っ子が目指す姿としての6年生の姿を、しっかりと目に焼き付けようと、みんなで誓いました。



被災支援募金 ～思いを届けます～



2月6～7日に、児童会執行部の「できることをしたい」との発案で、「能登半島地震 被災支援募金」活動が行われました。朝、7時45分から昇降口前ホールで執行部が「ご協力をお願いします」と募金を呼びかけました。登校した児童らは、自分の小遣いや家の人から預かったお金を次々と募金しました。ホールは、みんなの思いがあふれ、あたたかい空気に包まれました。9日の授業参観の日にも保護者の皆さんに募金を呼びかけました。南都田っ子の思いを大きな絆とともに届けます。

引き継ぎます ～児童会執行部・各委員長～



2月14日(水)に、児童会新執行部・新委員長の認証式、並びに、引継ぎ式を行いました。新執行部・委員長には任命書が手渡され、決意をあらたにした表情で全校の前に立ちました。その後、現執行部・委員長より資料が手渡され、それぞれの役割を引き継ぎました。

現児童会長の言葉を受け、新児童会長より「先輩方から伝統を引き継いで頑張る」と、力強いあいさつがありました。その言葉に、南都田小学校が、ますます、明るく楽しい学校になることを実感しました。現執行部・委員長の皆さん1年間よくがんばりました。ありがとうございました。新執行部・委員長の皆さん、みんながフォローし協力します。がんばってください。

福祉体験出前授業 ～キャップハンディ体験学習～

2月1日(木)に、4年生を対象に「福祉体験出前授業」が行われました。奥州市社会福祉協議会の職員によるキャップハンディ体験学習です。

アイマスクを着けて歩行したり、イヤーマフを着けて行動したり、軍手を着けて一円玉をつまんだり、障がいをかかえている人の困り感を実際に体験しながら実感しました。そして、その方々のために「どのように声をかけてあげればよいか」「不自由さを軽減するためにどういう福祉活動を行ってあげばよいか」等、みんなが幸せに暮らせる社会について真剣に考える時間となりました。



天までとどけ ～1年生 たこあげ～

2月19日(月)、南都田小学校の上空に「凧」が舞いあがりました。

この凧は、1年生が一人一人思いを込めて作成した世界に一つだけの凧です。程よい風が吹く中、最初は風に乗せるのに苦労し、なかなかあがらず、走り回るだけでしたが、コツをつかむと、校舎よりも高くあげることができました。自然と交わりながら、高く舞いあがる凧を眺める1年生に、満足感あふれる笑顔が広がりました。



大谷選手 ありがとうございます



12月22日(金)に、「大谷翔平選手より寄贈されたグローブ」いわゆる「大谷グローブ」が届きました(奥州市には全国で一番早く届けられました)。当日は2学期の終業式の日でしたので、下校する時展示するのとなりました。

3学期には、各学級で子どもたち一人一人が手に取って触ったりはめてみたりしたあと、今では休み時間に実際にキャッチボール等で使用しています。休み時間になると「大谷グローブを貸してください」と子ども達のワクワクした声が職員室に響いています。大谷選手ありがとう!(ボールは、奥州市内の社会人野球クラブチームより寄贈されました)